

平成24年度 国立江田島青少年交流の家教育事業

カッターズキャンプ実施報告書

【趣 旨】 青年ボランティアグループ「カッターズ」を中心とする青年スタッフに、子どもたちの体験活動を指導するリーダーとしての資質や指導力及び実践力を身につけさせる。

【主 催】 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家
青年ボランティアグループ「カッターズ」

【後 援】 広島県教育委員会，広島市教育委員会，呉市教育委員会，江田島市教育委員会

【期 日】 (1) 春キャンプ
事前：平成24年6月2日(土)～3日(日) (1泊2日)
本番：平成24年6月9日(土)～10日(日) (1泊2日)
(2) 夏キャンプ
事前：平成24年8月6日(月)～8日(水) (2泊3日)
本番：平成24年8月12日(日)～15日(水) (3泊4日)
(3) 秋キャンプ
事前：平成24年10月6日(土)～7日(日) (1泊2日)
本番：平成24年10月13日(土)～14日(日) (1泊2日)
(4) 冬キャンプ
事前：平成24年12月15日(土)～16日(日) (1泊2日)
本番：平成24年12月22日(土)～24日(月) (2泊3日)

【会 場】 国立江田島青少年交流の家

【対 象】 高校生，大学生，社会人

【参加者数】 (1) 春キャンプ 事前：44人
本番：49人
(2) 夏キャンプ 事前：43人
本番：61人
(3) 秋キャンプ 事前：38人
本番：42人
(4) 冬キャンプ 事前：40人
本番：43人 延べ360人

【企画・運営のポイント】

- (1) 事業の企画・運営を責任をもって行わせ、リーダーとしての自覚を高めるために、青年ボランティアグループ「カッターズ」を主催者に連ね、グループが主体となって実施できるようにする。
- (2) 企画した体験活動が円滑に進むよう、準備、リハーサル、最終打合せ等を行う事前キャンプや本番キャンプの前泊を位置づける。
- (3) 学生たちの力だけではできないところや思いが至らないところについて、企画指導専門職が必要に応じて指導・助言を行う。
- (4) 江田島青少年交流の家において法人ボランティアとして登録し活動したいと希望する青年のため

めに、新会員を対象にボランティア養成共通カリキュラムを履修するためのボランティア養成講座を開催する。

- (5) スタッフの健康管理も重要と考え、スタッフの健康調査票を用意したことで、参加する小中学生の健康管理にも注意を払うことを意識させるようにする。
- (6) キャンプ参加者の広報や事業の後援などについて広島市、呉市、江田島市の教育委員会と連携することで、新しい参加者の獲得に努める。

【活動の実際】

(1) 春キャンプ

①事前：平成24年6月2日（土）～ 3日（日） （1泊2日）

- ・各プログラムの準備，リハーサル
- ・全体打合せ

②本番：平成24年6月9日（土）～10日（日） （1泊2日）

6月9日（土）	6月10日（日）
・開会セレモニー	・スポーツオリエン
・レクリエーション	・閉会セレモニー
・野外炊事	

- ・春キャンプなので、新しく4年生になった子どもが初めてキャンプに参加したり、新しいスタッフが増えたりする。そのため、1人でも多く子どもたちやスタッフと仲良くなるために「名前を呼ぼう」というキャンプ目標にした。
- ・1日目に行われたレクリエーションでは名前を覚えることができるようなゲームを用意し、楽しみながら友だちの名前を覚えたり、話しかけたりできるように工夫した。
- ・野外炊事ではハンバーグを作った。既製品を使うのではなく、自分たちで作ることで、家に帰りお父さんやお母さんに作り方を教えてあげることができたらと思い、野外炊飯をした。



開会セレモニー



レクリエーション



野外炊事

(2) 夏キャンプ

①事前：平成24年8月 6日（月）～ 8日（水） （2泊3日）

- ・各プログラムの準備，リハーサル
- ・全体打合せ

②本番：平成24年8月12日（日）～15日（水） （3泊4日）

8月12日（日）	8月13日（月）	8月14日（火）	8月15日（水）
・開会セレモニー	・海水浴	・野外炊事	・オリエンテーリング
・レクリエーション	・クラフト	・スポーツ	・閉会セレモニー
・野外炊事	・ナイトウォーク	・バーベキュー	
		・スポーツドミノ	
		・キャンプファイヤー	

- ・夏キャンプは「元気ハツラツ」というキャンプ目標だった。3泊4日という長い間だったが、子どもたちがスポーツや野外炊事などどのプログラムに対しても一生懸命に取り組

んでいる様子を見ることができた。スタッフは子どもたちが積極的にプログラムに取り組めるよう配慮し、なるべく班の子どもたち同士で協力し活動を展開できるようなプログラム作りを心掛けた。その結果、子どもたちが協力し合い助け合う場面を多く見ることができた。

- ・ 今年の夏はとても暑かったため、熱中症対策を徹底した。スタッフは子どもたちに帽子をかぶり、水分をこまめにとるように声かけをした。また、体調の悪い子どもは無理をさせずに部屋で休ませた。そのため、無事に夏キャンプを終えることができた。



海水浴



クラフト



キャンプファイヤー

(3) 秋キャンプ

①事前：平成24年10月 6日（土）～ 7日（日） （1泊2日）

- ・ 各プログラムの準備，リハーサル
- ・ 全体打合せ

②本番：平成24年10月13日（土）～14日（日） （1泊2日）

10月13日（土）	10月14日（日）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会セレモニー ・ 運動会 ・ 野外炊事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登山 ・ 閉会セレモニー

- ・ 秋らしいプログラムになるよう心がけた。1日目の大運動会では障害物競争や騎馬戦などをした。班対抗で競うことで、同じ班の友だちと協力したり応援したりすることを通し、班が団結した。また、野外炊事では、かぼちゃを使ったメニューを入れ、ハロウィンを意識したものにした。

- ・ 登山では、班で固まって行動することでまとまることができた。また、秋らしくするために、コースを回る中で、落ち葉やどんぐり、枝などを拾って、最後に集合した際に、ミニクラフトとして、コルクボードに張り付け、写真立てを作成した。子どもたちは、それぞれとても工夫しており、素晴らしい作品がたくさんできていた。



開会セレモニー



運動会



野外炊事

(4) 冬キャンプ

①事前：平成24年12月15日（土）～16日（日） （1泊2日）

- ・ 各プログラムの準備，リハーサル
- ・ 全体打合せ

②本番：平成24年12月22日（土）～24日（月）（2泊3日）

12月22日（土）	12月23日（日）	12月24日（月）
<ul style="list-style-type: none"> ・開会セレモニー ・大カルタ大会 ・プレゼント作り ・ナイトウォーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・野外炊事 ・スポーツ大会 ・キャンドル 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーリング ・閉会セレモニー

- ・ クリスマス時期だったため、クリスマスを意識したプログラムにした。キャンプの中でクリスマスの歌を歌ったり、クリスマスをイメージさせるようなゲームをしたりして、雰囲気づくりをした。
- ・ 冬キャンプ中とても寒かった。そのため、子どもの体調管理に気を付けた。無理はさせず、体調が悪い子どもがいた場合すぐに暖かい部屋で休ませた。また、食事前の手洗い・うがいや消毒など徹底して行った。



ナイトウォーク



キャンドル



閉会セレモニー

【成果と普及】

- (1) 計4回、延べ11日間のキャンプを、当施設職員の指導・助言のもと企画・運営した。このことによって、子どもたちに体験活動を指導するリーダーとしての資質や指導力及び実践力を養うことができた。
- (2) 本番キャンプ前に事前キャンプを行った。事前キャンプでは、準備、リハーサル、打合せ等を入念に行い、必要に応じて企画を修整し、本番キャンプを円滑に運営することができた。特に、参加者の健康・安全や配慮を要する対応については入念に打合せを行った。このことで、スタッフのリスクマネジメントに対する意識が高まった。
- (3) 子どもたちに寄り添いながらキャンプを進めていくことによって、スタッフ自身の人格形成や成長の場にもなっている。スタッフからは、「自分自身、少しずつ成長できていると感じられるようなよい体験をさせていただいている。」という声も聞かれた。
- (4) カッターズキャンプに参加した小・中学生の中には、自分もカッターズスタッフになりたいと考える子どももあり、活動に興味をもったようである。
- (5) 中国ブロック青少年体験活動フォーラムでカッターズの取組について発表したことにより、当フォーラム参加者に活動の様子を伝えることができた。その後、カッターズの活動について更に詳しく知りたいという問合せもあり、カッターズの取組を広める場となった。

【今後の課題】

カッターズのスタッフが多くなることで、参加者へのサポートが十分に行き届いていた。反面、規模が大きくなることで、連絡や指示が混乱することがあった。スタッフミーティングによる共通理解を確実にし、スタッフが同じイメージをもって活動できるようにする。また、連絡や報告が確実にできるようにシステムを整理する。